



# 梅雨の季節となりました



## 大雨や土砂災害に備えてください

おたずね：防災安全課 ☎21-6606 および各支所

市では、避難等についての情報を防災行政無線、ケーブルテレビ、有線放送（情報いずも・ひらたCATV音声告知・大社ご縁ネット）、エフエムいずも、ホームページ、いずも防災メール、緊急速報メール（NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル）、広報車でお知らせします。

### 避難について

「避難」とは、災害から命を守るための行動です。  
次の行動が「避難」になります。



- ① 指定避難所への移動
- ② 自宅等から移動して身近でより安全な場所への移動
- ③ 自宅等の安全な場所（2階等）への退避⇒屋内安全確保

※災害の種類やお住いの地形から、室内の安全な場所に移動することも「避難」の一つです。

※地区以外の指定避難所であっても、自宅等からより安全に避難できる場所の指定避難所へ避難しましょう。

### 防災ハザードマップ

災害に対する日頃の備えと、いざという時に役立てていただくため、市では防災ハザードマップを作成しています。

みなさんがお住まいの地域において、洪水や津波が発生した場合に、どこにどの程度浸水する恐れがあるか、また、どこが土砂災害の発生するおそれがあるか、などを示したものです。指定避難所情報も記載しています。

市役所本庁及び各支所にて配布しています。（市ホームページからも取得可能です）



# 土砂災害から身を守るためには

～集中豪雨の危険が高まる6月は『土砂災害防止月間』です～

土砂災害が発生する前には、前兆現象が起こる場合があります。前兆現象に気付いたら早めに避難し、防災安全課及び各支所、または出雲県土整備事務所(☎30-5649)へ至急連絡してください。

## がけ崩れ

雨で地中にしみ込んだ水分が土の抵抗を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる現象。

### 〈前兆〉

- がけからの水が濁る。
- がけに亀裂が生じる。
- 斜面から小石がパラパラ落ちてくる。



## 土石流

大雨の土砂などが、豪雨などによって水と混じり合って、津波のように流れ出す現象。

### 〈前兆〉

- 山鳴りや立木の裂ける音、石のぶつかり合う音が聞こえる。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。



## 地すべり

粘土などの地中の滑りやすい層に地下水が入り込み、地面がズルズルと動き出す現象。

### 〈前兆〉

- 地面にひび割れができる。
- 湧き水や井戸の水が濁る。
- 斜面から水が噴き出す。



大雨が降ったらまずチェック!

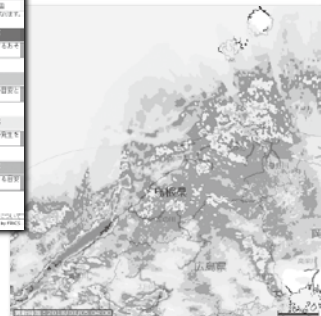
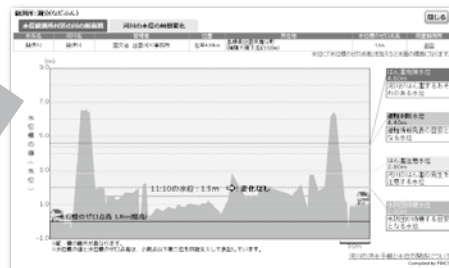
# 国土交通省 川の防災情報

- 雨はどこで降っているの?
- 川の水位はどれくらい?
- これから行く場所は安全?



ここにアクセス!

パソコンから  
<http://www.river.go.jp/>  
スマートフォンから  
<http://www.river.go.jp/s/>



スマホ版「川の防災情報」では、位置情報を取得することで、今いる場所の雨の様子や近くの川の状況をすぐを知ることができます。

問い合わせ先 国土交通省出雲河川事務所 防災情報課 TEL(0853)20-1764